

平成29年6月2日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業対策課

課長 浅尾 真輔

課長補佐 佐藤 正

地方障害者雇用担当官 後藤 正

電話 (088) 611-5387

報道関係者 各位

ハローワークを通じた障害者の就職件数、7年連続で過去最高を更新

～平成28年度・障害者の職業紹介状況等～

徳島労働局(局長 鈴木 麻里子)は、平成28年度の障害者の職業紹介状況をまとめましたので、公表します。

障害者に対する福祉・教育・医療から雇用への移行を始めとした障害者の雇用の促進について、徳島労働局の最重点施策の中に位置付けて取り組んだ結果、ハローワークを通じた障害者の就職件数は、企業の積極的な雇用もあり、平成27年度の581件から伸び、618件(対前年度比37件増、6.4%増)と、**7年連続で過去最高を更新**しました。

ポイント

○知的障害者・精神障害者・その他の障害者について、就職件数は前年度を上回っている。

	新規求職 申込件数	対前年度 (対前年度比)	就職件数	対前年度 (対前年度比)
身体障害者	281件	51件減 (15.4%減)	161件	31件減 (16.1%減)
知的障害者	226件	32件減 (12.4%減)	194件	3件増 (1.6%増)
精神障害者	317件	11件増 (3.6%増)	234件	48件増 (25.8%増)
その他の障害者※	46件	18件増 (64.3%増)	29件	17件増 (141.7%増)
合計	870件	54件減 (5.8%減)	618件	37件増 (6.4%増)

※その他の障害者(発達障害者、高次脳機能障害者、難病者など)

○新規求職申込件数は870件で、前年度比54件減(5.8%減)となっている。また、就職件数は618件で、前年度比37件増(6.4%増)となっている。

○産業別でみると、「医療・福祉」(227件)、「製造業」(108件)、「卸売・小売業」(64件)での就職件数が増えている。

○職種別でみると、「運搬・清掃」(225件)、「事務職」(119件)、「生産工程」(82件)での就職件数が増えている。

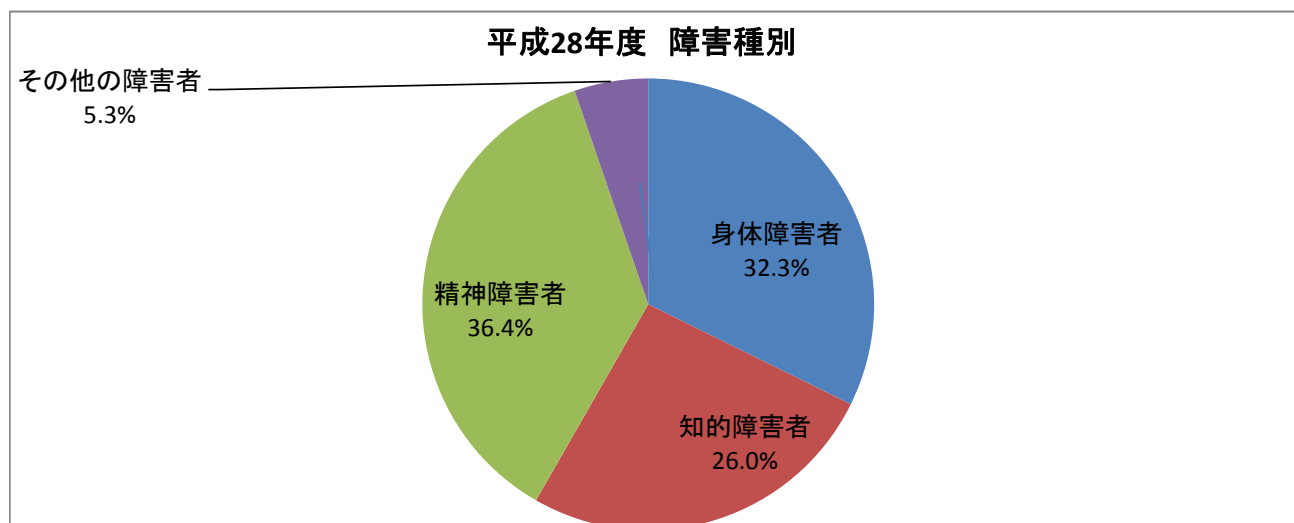
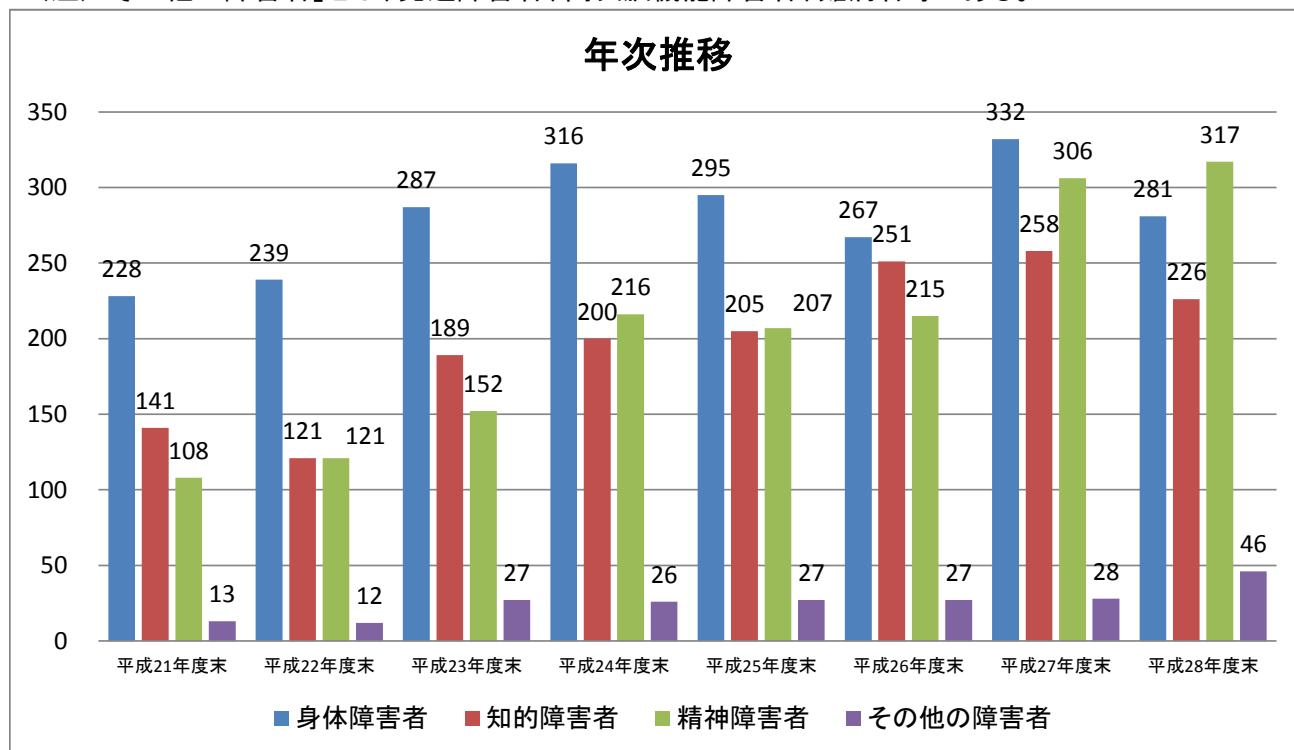
○解雇者数は6人である。うち、4名は再就職済であり、未就職者2名は再就職に向けて支援中である。

ハローワークにおける障害者の職業紹介状況(平成28年度)

1 新規求職申込件数

	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末
身体障害者	228	239	287	316	295	267	332	281
知的障害者	141	121	189	200	205	251	258	226
精神障害者	108	121	152	216	207	215	306	317
その他の障害者	13	12	27	26	27	27	28	46
計	490	493	655	758	734	760	924	870

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。



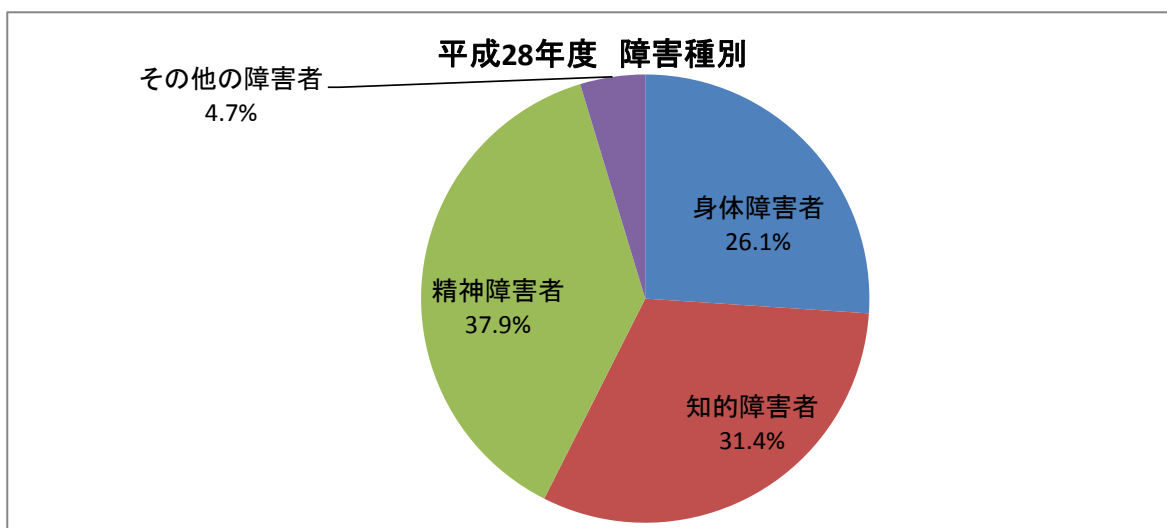
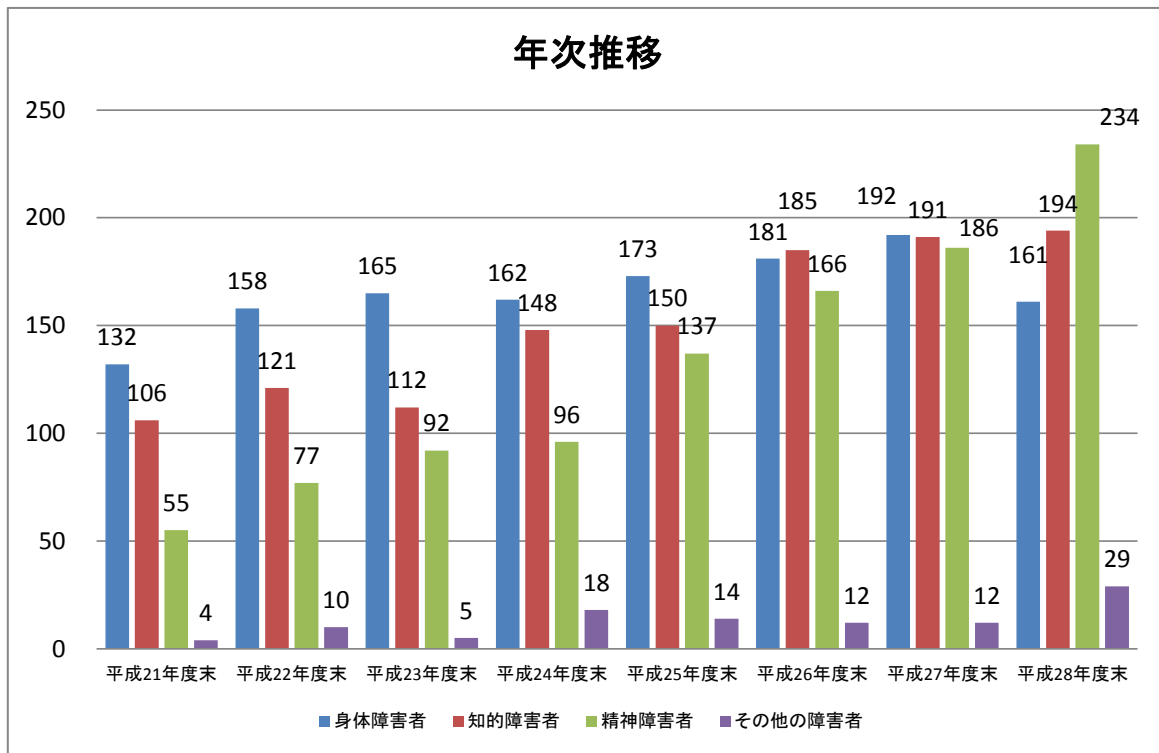
<新規求職申込件数の特徴>

新規求職申込件数は870件で、前年度より54件減少している。身体障害者が51件(15.4%)減少、知的障害者は32件(12.4%)減少であった。精神障害者は、11件(3.6%)増加した。その他の障害者は前年度の28件から18件増加して46件となった。

2 就 職 件 数

	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末
身体障害者	132	158	165	162	173	181	192	161
知的障害者	106	121	112	148	150	185	191	194
精神障害者	55	77	92	96	137	166	186	234
その他の障害者	4	10	5	18	14	12	12	29
計	297	366	374	424	474	544	581	618

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

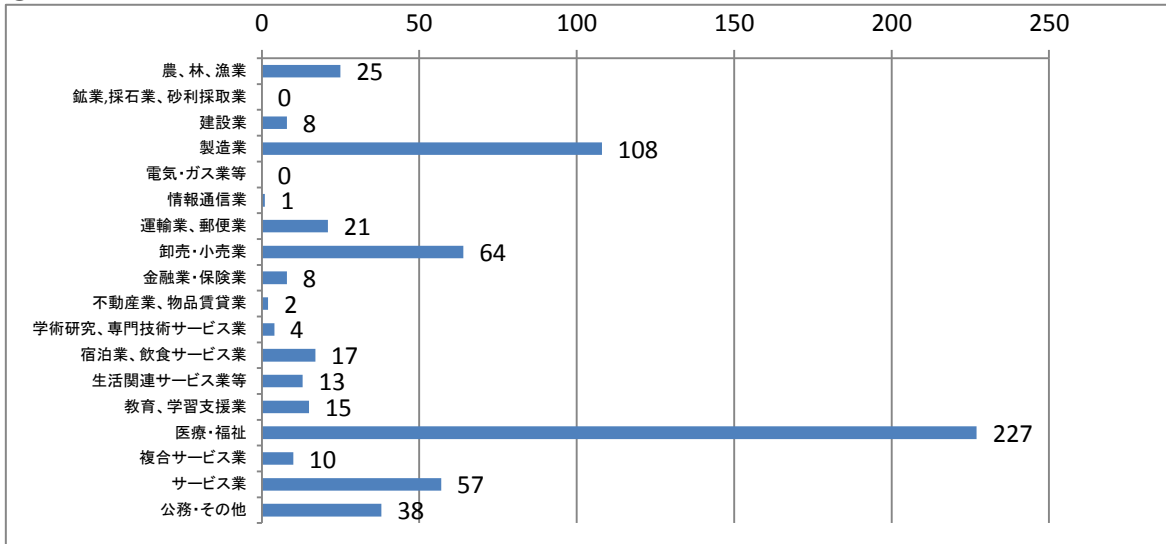


<就職件数の特徴>

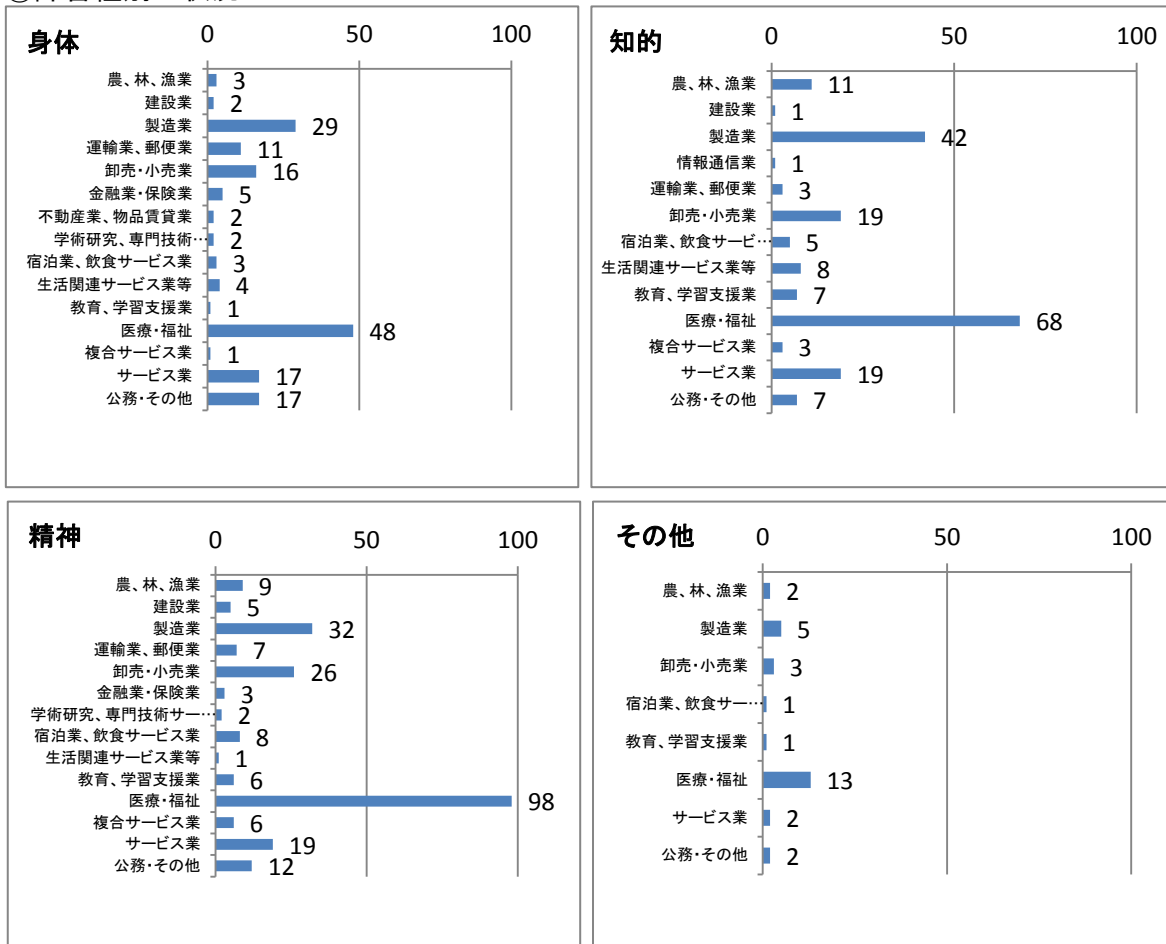
就職件数は618件で、前年度581件に比べ6.4%増となっている。障害種別による内訳は、身体障害者が161件(26.1%)、知的障害者が194件(31.4%)、精神障害者が234件(37.9%)、その他の障害者が29件(4.7%)となっている。

(1) 産業別の就職状況

① 概況



② 障害種別の状況



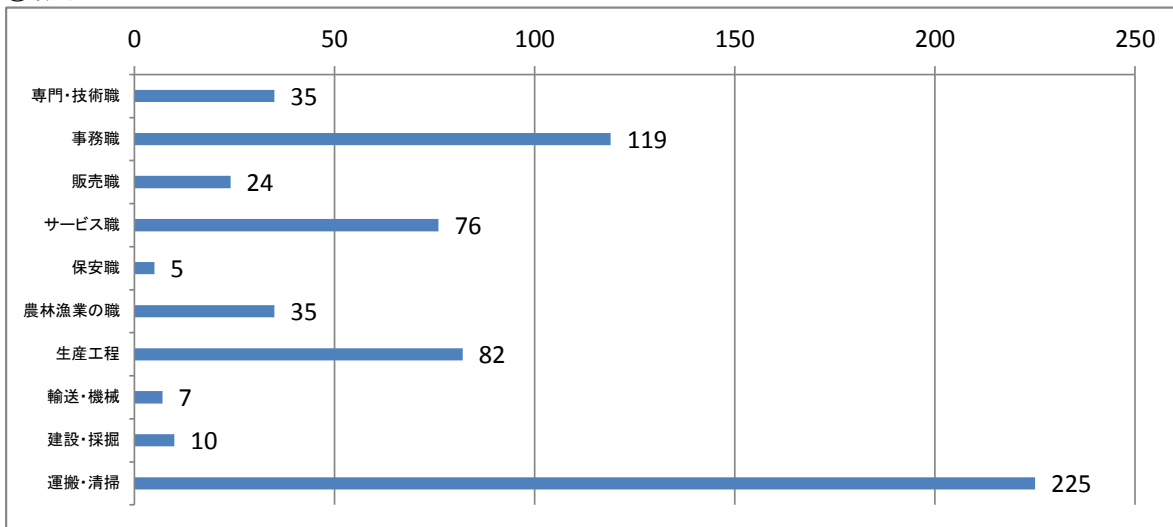
< 産業別にみたときの特徴 >

○ 「医療・福祉」227件で36.7%、「製造業」108件で17.5%、「卸売・小売業」64件で10.4%と多い。

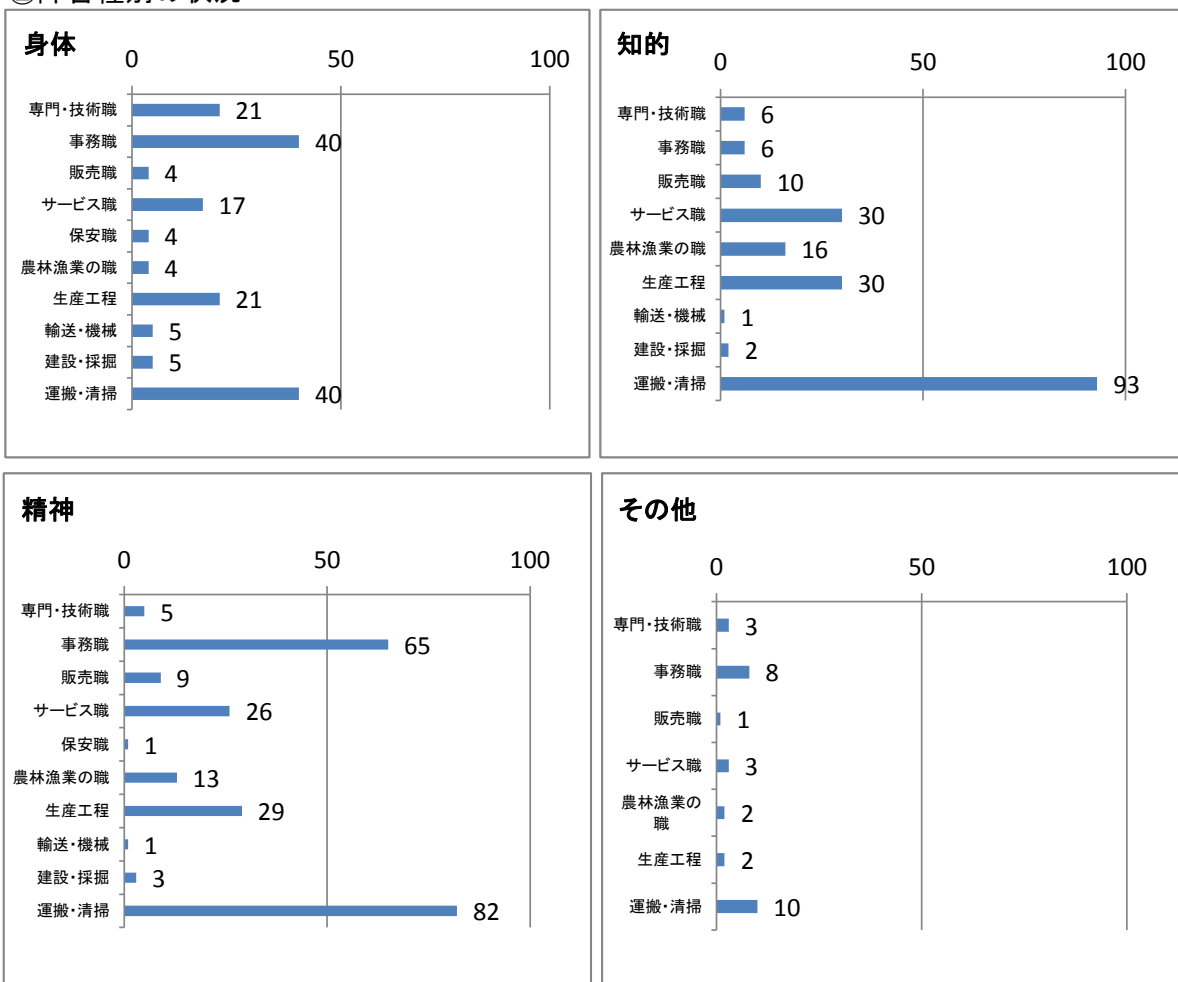
○ 前年度比では、「サービス業」、「製造業」、「卸売・小売業」など半数以上の産業で増加している。

(2)職業別の就職状況

①概況



②障害種別の状況



<職業別にみたときの特徴>

○ 「運搬・清掃」225件で36.4%と高い割合を占めている。次いで「事務職」119件で19.3%、「生産工程」82件で13.3%となっている。

○ 前年度比では、「事務職」、「販売職」、「サービス職」など半数以上の職業別で増加している。